

最近患者さんにアイコス、ブルームテックなどの電子タバコを愛用している人は、いませんか？ 医院でミーティングの議題にいかがでしょうか？

脱タバコ社会における
電子タバコ登場の意味と攻防
http://www.health-net.or.jp/tobacco/pdf/tobacco_20141127_01.pdf



アイコスにして
一番変わったこと！それは歯！
<http://blogre.jp/2016/11/13/post-56/>



JTの電子タバコ
「Ploom TECH」の評価は？
<http://www.icevape.biz/osusume/jt-densitabaco-ploom/>



考える。。。

セミナー報告

「脱タバコ社会における 新型タバコ製品（電子タバコを含む）の登場と攻防」

3月5日 東京八重洲ホール 望月有美子先生（公財 日本対がん協会参事）

こちらのセミナーに参加してきました！

「電子タバコに手を出すとやめられなくなる」

先日偶然観たTV番組の特集で、電子タバコはこれまでのタバコと違い、「水蒸気が出る、周りに迷惑をかける新しいタバコ！」とか、「おしゃれでいい香りがします！」など、良いものであるかのような内容で放送されていました。

私は違和感を感じながらも、知識がないためにその内容を鵜呑みし臨床を行っていました。

しかし、今回で私の中にあったイメージは覆されました。研究途中でエビデンスはこれから出る

とのことでしたが、ニコチンや発がん性の有害物質は含まれていて、「電子タバコから出ているのは、水蒸気ではなく『毒蒸気』だ。」という望月さんの言葉が印象的でした。宣伝に惑わされずに正しい知識を得なくてはと痛感しました。

世間一般のイメージは、セミナーを受講する前の私のようなものだと思いますが、宣伝通りの「無害な製品」ではないし、健康であるためには禁煙が必要であることは変わらないので、患者さんへ正しい情報を発信していきたいです。また、若い世代が喫煙しないよう歯科界から働きかけなくてはと思いました。 西村 香苗（杉山歯科医院）

Essai

一エッセイ

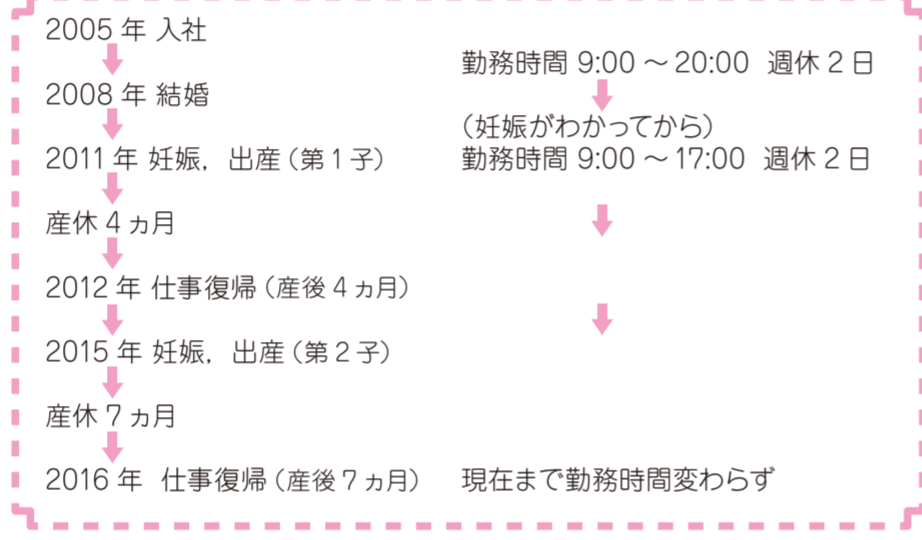
札幌市さいとう歯科に勤めて12年目、2歳、5歳の育児中の兼業主婦です。

結婚して妊娠するまではフルタイム勤務でしたが現在週休2日9:00～17:00です。時間短縮での勤務は私だけで勤務時間を17時にしてもらう際夜間の患者さんはスタッフをお願いすることで担当患者数900人→830人まで減りました。

私を除き歯科衛生士は4名（うち認定衛生士3名）歯科衛生士のアPOINTは常に埋まっており、土曜日の歯科衛生士のアPOINTも3ヵ月先までほとんど埋まっています。

そんな状況のなか、17時まで働くことに今更ですが限界を感じていました。

仕事中は問題ありませんが母親に切り替わってからの時間があまりに慌ただしすぎたのです。しか



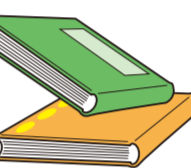
し辛いと言えずにいました。すでに時短で申し訳ない気持ちや仕事や家事を両立している人もたくさんいるので、自分も頑張るのがあたり前と、決して職場に強要されたわけではなく自分でそう思い込んでいただけでした。今回院長に今の状況を伝える機会があり、すんなり時短にしてくれました。もっと早く言えばよかったと思

いました。人は人、自分は自分。できる人もいるけど無理して頑張る必要はないと今回経験してわかりました。あなたは大切な人材です。自分で決めたことと頭で思っても実際できないこともあります。ときには「できない」と言える勇気も持ってみてください。 生富 真由美（さいとう歯科室）

書評

メンテナンス時の説明をすることには慣れてきた私ですが、最近、この患者さんに毎回同じことを言っているけど口腔内が変わらないし、私の言っていることが伝わっていないのかな？ 私の一方的な説明ばかりで、患者さんと上手く会話のキャッチボールができていないような気がする。と感じて日々の診療をしていたとき、この本を紹介してもらいました。

この本には、日々患者さんを診ている先輩歯科衛生士さんが実際に使っているフレーズがたくさん載っています。また、何を考えてこの質問をしたのか、患者さんの返答の色々なパターンを予測した解説が細かく載っているので、自分の診療と重ね合わせな



がら読むことができず、実際患者さんで使ってみると、自分の言葉にできていなかったり、ごちなかつたりして、この本のようにスムーズには会話することはすくには難しいですが、そのたびに本を読み返して今度はこんな風に使ってみよう！と活用させてもらっています。 山下 真由（たるみ歯科クリニック）



患者さんとの会話が苦手な歯科衛生士のための歯科臨床会話フレーズ275

河野正清：監修
落合真理子・川嶋紀子・小林美佳・田村 恵・長山和枝・蓮見 愛・浜端町子・山田美穂：著
2016年12月刊行 A4判 152ページ 5,184円（税込） 出版：学建書院



第11期

育成プログラムに参加して

私がこのセミナーに参加した理由は、私は口腔内写真がすごく苦手で、それで院長に勧められてこのセミナーに参加しました。長期のセミナーは初めてだったので、正直心配でした。でも、全国各地からたくさんの歯科衛生士が参加していて、私と同じ悩みを持っていて、共感できることもたくさんありました。

私はお喋りは好きですが、コミュニケーションがあまり得意ではないです。

最近退職した先輩が担当していたメンテナンスの患者様を担当させていただいています。当院はメンテナンスで45分～60分でアボを取ります。メンテナンスや歯周治

療だからこそ患者様とのコミュニケーションを大切にしないといけないのに私はまず、「何話そう…」から始まります。同年代、小児なら話題もたくさんあるのですが、年配の方は話題が見つからず、天気の話とか今までのカルテとか見ながら必死に話題を探しています。先輩みたいにたわいもない話を自然にできません。でも今日の杉元信代先生の講義を受けて、考え方が変わりました。1分話続けるのは意外と長かったり、人の話をずっと聞き続けるのが大変だったり、新たな発見がたくさんありました。また、受講生の皆さんとお話するきっかけもたくさん作っていただきました。これから一緒に勉強する仲間がたくさんできて嬉しく思います。

コミュニケーションの基本は、①うなずく ②リアクション ③オウム返し ④見つめるです。すぐに実践できることばかりなので早速やってみようと思いました。また、いろ

んな年代の方ともお話ができるように言葉の引き出しをもっと増やそうと思います。

矢羽々 彩加
(安藤デンタルクリニック)

2日目は口腔内写真撮影(9枚法)と歯周組織検査の実習を行いました。口腔内写真撮影では、各部位の撮影においてポイントを講師の先生から教えていただきました。

講師の先生がやっていたように行ってみてもなかなか自分の納得のいく写真が撮れずにいると、ついていていたヘルスケア認定衛生士の方が「もう少しミラーを開いてみたらよい写真が撮れるよ」と声をかけてくれ、自分の苦手な撮影部位がわかり、これからどのように改善すればよいかを知ることができました。口腔内写真撮影時に実像にミラーが近くなりすぎてしまうので、しっかりとミラーを開

き実像から離して口腔内写真撮影を行っていきたいと思います。

歯周組織検査では、先生に手本を見せてもらい、どの部位を注意しなければいけないか教えてもらったあと、モデルの生徒の方に実践させてもらいました。

最後白歯の遠心や豊隆の大きい歯の場所は、なかなか上手くウォーキンググローブすることができず苦戦しました。実際の診療でスムーズに歯周組織検査できるように模型やモデルの方で練習していきたいです。グローブだけに集中せず、ミラーの置く位置や頬粘膜を引っ張りすぎないように気をつけていきたいです。

植松 美穂留（沼澤歯科医院）

3月19日、20日の2日間、日暮里駅にほど近い太陽衛生士学校で第11回歯科衛生士育成プログラム東京基礎コース第5・6回が行われました。当日はコースの仕上げとしてSRPからメンテナンスまでの授業と検定試験が行われました。受講者は全国から集まり、朝早くから、夜遅くまで盛りだくさんの内容で大変に充実した時間を過ごすことができました。検定は非常に緊張しました。口腔内写真を撮り始めたときには、撮るたびに違う規格の写真が撮れていた気がします。また、基本検査は、なれない6点法で行いましたが、自分の実力が上がるにつれて、その意義がわかるようになりました。残念ながら検定試験は不合格でしたが、自分なりの目標を見つ



けられた気がします。懇親会も参加させていただきました。小さな歯科医院で働いている私にとっては、いい刺激になりました。歯科衛生士になって20年以上が過ぎ、「認定歯科衛生士なんて、今更」なんて思いましたが、一緒に講習を受けた皆さんの真摯な姿勢に刺激され、良い目標ができた気がします。いつか「スーパー歯科衛生士」になる日を夢見て、認定歯科衛生士を目標に、これからも頑張りたいと思います。 浜田 直美（ヒロデンタルクリニック）



編集後記



【The HyG Times】第35号です。桜も散って夏に向けて着るものも難しい季節ですね。みなさんの医院には新人歯科衛生士は入局されましたか？ 今回の国家試験は難しくなり、全国の合格率が93%と低くなってしまいました。だんだんと歯科衛生士に求められる知識もレベルが上がってきているということでしょうか。そんな難関を突破した新人さんたちをぜひヘルスケア全体で育てていきましょう！ 「ハイジなわた歯」隊長：山田美穂 情報提供・質問・問い合わせ「The HyG Times 編集部」：Hygimes@gmail.com